

# 2023年度事業報告書

(2023年4月1日～2024年3月31日)

2023年度においては昨年度に引き続き、各種感染症の感染予防対策を充分に取り、計画した全ての事業を実施することができた。具体的には、文化講演会・音楽会の開催、姫路市内の小学校へ図書寄贈、実業団陸上選手による一日陸上教室の開催等である。

それらは次代を担う子ども達の健全な心身の育成に資する為であり、芸術へのふれあいの場を創出するものであり、また学校図書館の一層の活性化に働きかけるものである。更には、参加した小中学生の健康増進と競技力向上に貢献することで、地域スポーツの振興を図ることを目的としている。また、文化講演会の開催は、生涯学習に係る機会の提供を図ることで、地域文化の振興に少なからず寄与することを目的としている。

## 1. 芸術活動の推進及び援助に関する事業

### ◇◆ ニュー・イヤール・コンサートの主催 ◇◆

- ①運営費用 968千円
- ②開催日 2024年1月14日(日)
- ③開催場所 パルナソスホール
- ④主催 (公財)山陽特殊製鋼文化振興財団  
姫路市教育委員会
- ⑤後援 神戸新聞社
- ⑥実施内容



児童・生徒の皆さんが、音楽活動を通して、豊かな人格形成の一助になることを願い、熱心に音楽活動を続けている市内の小・中学校に対し、本格的音楽ホールで発表の場を提供し、音楽活動を支援すべく、姫路市教育委員会と共催で開催した。

今回で第29回目を迎え、ここ数年恒例となっている中学生による箏曲演奏で幕を開け、市内の小学校1校と中学校2校、更には姫路市児童合唱団が合唱した他、吹奏楽で市内の中学校1校が合同出演した。また、招待校として福崎町立福崎東中学校が出演した。出場者総数は156名。

箏曲演奏では、豊富小中学校が「ミレニアム・ロード」で爽やかな琴の音を披露し、合唱演奏校は、「カントリー・ロード」、「僕が守る」、「いのちの歌」など、各校とも力強い歌声で2曲ずつ披露した。吹奏楽では広畑中学校が、スターパズルマーチ「世界の約束」を軽快に演奏した。

招待校の福崎町立福崎東中学校は「ねむの木の子守歌」「雨あがり」と、「気球に乗ってどこまでも」の3曲を情感たっぷりに聞かせた。

また、模範演奏として、一宮篤子さんのピアノ伴奏で、テノールの岡成秀樹さんによる「歌劇『つばめ』より ドレッタの夢」、ソプラノの田中里奈さんによる「歌劇『カルメン』より 花の歌」の独唱と、二人による二重唱「歌劇『ラ・ボエーム』より 美しい乙女よ」が披露された。

## 2. スポーツ活動の推進及び援助に関する事業

### ◇◆ 実業団陸上競技部による陸上教室の主催 ◇◆

- ①運営費用 621 千円
- ②開催日 2024 年 3 月 26 日（火）
- ③開催場所 MIYACOCO みなとドーム
- ④主 催 （公財）山陽特殊製鋼文化振興財団
- ⑤共 催 姫路市
- ⑥後 援 神戸新聞
- ⑦実施内容



姫路市内の小学校 4 年生から中学校 3 年生を対象とする「実業団陸上選手による一日陸上教室」を開催し、参加者の健康増進と競技力向上に貢献することで、地域スポーツの振興を図ることを目的とするもので、今回が第 8 回目の開催となり、小学生男女 92 名（応募総数は 105 名 前年度は 96 名）が午前の部と午後の部に分かれてそれぞれ参加した。

教室では、山陽特殊製鋼陸上競技部の現役選手から、ストレッチから走り方のコツなど、4 種類のワークアウトレッスンを受け、最後に、参加した子どもたち全員が 6 チームに分かれて、1 周約 600m のミニ駅伝を行い、子どもたちの懸命な走りで会場は大いに盛り上がった。

## 3. 文化の普及及び啓発に関する事業

### ◇◆ 市内小学校へ図書の寄贈 ◇◆

- ①寄贈内容 340 冊 709 千円（目録代含む）
- ②寄 贈 先 19 校（別紙ご参照）
- ③寄贈時期 2023 年 10 月
- ④実施内容



子どもたちが本を通じて多くの知識を吸収し、豊かな人間性を身に付け、将来の人間形成の礎となる場を提供すべく、子どもたちにとっての一番身近な図書館である学校図書館の一層の活性化に向け、姫路市内の小学校に希望図書を寄贈するもので、寄贈校 19 校を代表し、当財団理事長から、飾磨小学校・井上 <sup>いのうえ</sup> 敏男校長に対し、11/14（火）に寄贈図書の目録贈呈を行った。

- ⑤閲覧状況 寄贈図書活用状況報告書（別紙“飾磨小学校”提出分ご参照）

◆◆ 文化講演会の主催 ◆◆

- ①運営費用 1,745 千円
- ②開催時期 2023 年 5 月 23 日 (火)
- ③開催場所 アクリエひめじ 大ホール
- ④開催内容
  - ◎演題『危機の時代をどう生き抜くか  
～武器としてのインテリジェンス～』
  - ◎講師 手嶋 龍一 氏  
(外交ジャーナリスト 作家)



⑤実施内容

講演会には平日の昼間にもかかわらず、約 550 名の方々が参加され、盛会裡に開催することができた。

今回の手嶋龍一氏は多くのTV番組にも出演しており、知名度も高いうえ、財団の30周年の記念講演会ということもあり、アクリエひめじの大ホールにて開催した。講演の内容は、外交ジャーナリストの経験に基づいた内容で、最近の海外情勢やその背景にある動き、また日本における課題について、幅広く来場者に理解しやすい内容で講演していただいた。

また、舞台上では講演会開催用の新しい情報を盛り込んだ資料をスクリーンに示し、時にはジョークをまじえてステージの上を大きく動いて説明されるなど、聴講者を惹き付ける講演であった。